

## 四谷自然樹林



2020年9月

当初はセイタカアワダチソウ・ヒメムカシヨモギ・アレチノギクなどが背丈の高くなる外来種が繁茂していた。



2022年4月

外来種駆除を継続除草し、草丈の大きくなるものは減少した。



2023年4月

まだまだ外来種はこぼれ種等で顔を見せるが在来種のほうが種類が多い。また草丈は低く維持できている。

ヨウシュヤマゴボウ、セイタカアワダチソウが繁茂していたがほとんど見られなくなった。緑陰が多い為か、在来植物群がうまく維持できている。